

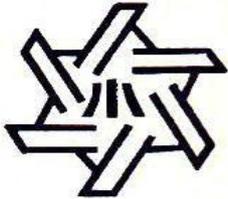
二小通信

令和 6年 5月31日
東久留米市立第二小学校
校長 井上 淳

6月号

TEL042-471-0134 Fax042-472-7981

*学校ホームページ <http://www.higashikurume-school101.jp/~dai2-e/>



『教育目標』

- ◇ 考える子
- ◇ 仲よくする子
- ◇ じょうぶな子

全力出し切った運動会

校長 井上 淳

今年度の運動会が終わりました。大勢の皆様のご参観・ご声援・後片付け等、ありがとうございました。3週間という練習期間の中で、子供たちも教員も全力を出し切ることができました。その際、私が子供たちに投げかけた言葉を振り返ってみます。

「今から全力で取り組みましょう」

練習時から全力で取り組むことで、本当の課題が見つかり、改善することができます。また、本当につけるべき体力や筋力が身につきます。その積み重ねは、2, 3週間で物凄い力になります。

「1分1秒、無駄にしない」

実は、この3週間で全校朝会が2回ありました。しかし、すべて体育館で行いました。想定外の雨が多く、どの学年も校庭での練習機会をかなり失いました。それでも教員は与えられた時間の中で指導計画を修正し、運動会当日に向けて前向きに取り組みました。場合によっては、45分間で教える内容を15分間で行うことがあったでしょう。最善を尽くすことは、時間を大切にすることや集中することから始まります。

「何点・何着かは、やってみないと分からないけれど、常に100%の力を出そう」

毎年、この時期に話している言葉です。そして、子供たちは、100%を超える力を出しました。凄い子供たちです。運動会の練習は約10時間あります。そこで学習したことを当日、たった5分間の演技や競技で爆発させます。そのパワーは、教員はもちろん、参観されている保護者の皆様に届いたことでしょう。

今回、3つの言葉かけを紹介しました。実は、これらは、運動会に限らず、その他の学校行事はもちろんお子様が日頃から頑張っていることにもつながると考えています。今後も、子供たちが一つ一つの行事に全力で取り組み、大きな経験や体験になるよう、指導してまいります。

